

祝辞〔海田西中学校入学式〕

新入生の皆さん、ご入学おめでとうございます。

また、ご参列の保護者の皆様、本日は誠にありがとうございます。

春の温かい日差しがふりそそぎ、草木も芽吹き、一年で最も華やかな季節を迎えました。

これより皆さんは、小学校生活を終え、今日から中学生としての日々を過ごしていくわけですが、小学校とは違った生活習慣や学習内容、そして心身の成長に、戸惑い悩み、思うようにならない感情に直面することもあるでしょう。

しかし、この悩みは将来大人になる上でとても大切な過程であり、とても必要なことであります。たくさん悩み、たくさん考えましょう。そして、その答えが出ないときには、この海田西中学校の諸先生方をはじめ、先輩や友達、家族の皆さんに相談したり、話し合うことで、たくさんの経験を積むことができるでしょう。

悩みは自分自身を大きく成長させるチャンスです。恐れることなく、むしろチャンスを掴んだことに喜んで胸を張って進んでいてください。

ここで、私から皆さんにこれからの学校生活の中で是非とも取り組んでいただきたいことをお伝えします。

それは、何か一つ、明確な「夢」や「目標」を持ち、一生懸命、その実現に向けてチャレンジすることです。

勉強、スポーツ、クラブ活動、ボランティア活動など自分が打ち込めるものなら何でもいいと思います。

ただ、それでも、自分ひとりだけの力ではどうにもならないことがあります。そのとき力になってくれるのが、友達や家族であり、先生をはじめ温かく皆さんを見守ってくれる地域の方々です。

人との出逢いや繋がりを大切にすることは、皆さんの生活をより有意義で豊かなものに導いてくれる財産となります。そのことをいつも意識して、充実した3年間を送ってください。

今年新しい時代の幕開けの象徴ともいえる東京オリンピック・パラリンピックが開催される予定でしたが、新型コロナウイルスの世界的感染拡大のため、延期となったところです。

海田町出身の日本人初の金メダリストで名誉町民の織田幹雄さんは、「人は主体性をもった“努力”と“工夫”が大事、それは人それぞれなりにやればできる」と言われています。一人一人が将来の夢、希望、目標に向かって一步一步突き進み、輝き続けてくれることが、海田町の将来を照らす光となります。皆さんの可能性は無限大です。常に前向きに挑み続けてください。

さて、ご参列の保護者の皆様、お子様方のご入学、心からお喜び申

上げます。

お子様方は、これまでの小学校とは環境が大きく変わり、これからの人間形成にとって大事な時期でありますので、何かとご苦勞も多いかと思いますが、諸先生方との連携を密にして、子ども達の健やかな成長を温かく見守っていただきたいと思ひます。

最後になりましたが、新入生の皆さんが素晴らしい中学校生活を送る事ができますことと、関係各位のご健勝並びに海田西中学校のますますの発展を祈念しまして、お祝いのことばといたします。

令和2年4月7日

海田町長 西 田 祐 三